ふれあいネットワーク

社協はしま

発行/社会福祉法人 羽島市社会福祉協議会　〒501-6255 羽島市福寿町浅平3丁目25番地（福祉ふれあい会館内）　TEL 058-391-0631



No.
255
2026.11.1
隔月発行

紹介 P2 ・もしもの時に備え、みんなで知ろう！ ほか
紹介 P3 ・少しずつ広がる、新しい支え合い ほか
紹介 P4 ・羽島市で見つけた地域のお宝 ほか
紹介 P5 ・福祉協力校活動紹介（中央中学校）
紹介 P6 ・フレイル予防で健康寿命を伸ばそう！
（地域包括支援センター）
案内 P7 ・児童センターだより
情報 P8 ・ふれあいインフォメーション

ホームページ

表紙：竹鼻ほっとサロン
（関連記事３ページ）

誰でも参加でき、いつ来てもいつ帰ってもいい場所です。地域のみなさんが気軽に集まって、おしゃべりをしたり、レクリエーションをしたりしながら楽しく交流し、ふれあいの輪を広げることを目的に、毎月１回行われています。

桑原学園

もしもの時に備え、みんなで知ろう！

～災害を『自分ごと』として考える～



9月25日㈮、桑原学園の6年生から9年生（中学3年生）を対象に、「災害ボランティアセンター」についてお話をしました。

同学園では、4年前から全校児童・生徒が、防災と減災を学ぶ日が設けられています。今回は、その学びの機会に合わせてお話させていただいたものです。

災害ボランティアセンターは、大規模な災害が起きたときに「困っている人」と「ボランティア」を結びつける大切な拠点です。こうしたセンターの目的や役割について説明をしたり、実際に被災地で災害ボランティア活動された方や、災害ボランティアの支援を受けられた方のお話を紹介したりしました。

また、災害ボランティアセンターに寄せられた困りごとをもとに、「自分たちだからできること」を考えるグループ学習にも挑戦してもらいました。「声かけをする」「ルールづくりをする」など、具体的なアイデアが数多く出されました。

児童・生徒からは、「もし、被災したり災害ボランティア活動に行く機会があれば、今日グループワークで考えた〝自分たちでもできること〟を生かし、少しでも手伝いをしたい。」といった感想を聞くことができました。

自分が住む地域が被災をしたり、被災地で災害ボランティアとして活動したりする時に、自分たちに何ができるかを真剣に考える機会となったことがうかがえます。

ふれあい地域体操

ふれあい地域体操は、障がいのある方への理解を深めることを目的とした活動です。

毎月1回、竹鼻町にある障がい者福祉施設「日中活動支援センターたけはな」にて、センターの利用者さんと地域のみなさんで、羽島にこにこ体操や簡単なレクリエーションを通した交流を行っています。



休憩中、地域の方にお茶を配ってくださる利用者さん(^^♪



紙コップを使った射的ゲームを楽しむみなさん☆彡

明るい音楽と笑い声の中、様々なレクリエーションを楽しみながら、自然とハイタッチや声かけが生まれます。障がいの有無に関わらず、みんなが笑顔でつながれる温かい空間です。

参加者からは「障がいの有無や年齢にかかわらず、交流できることはとてもいいですね」と好評です。

生活支援体制整備事業

少しずつ広がる、新しい支え合い



▲北部地域（足近町・小熊町・新生町）協議体

「地域でのおたがいさまの支え合い」の実現を目指すため、様々な立場の住民が集まり、地域情報などを共有しながら地域の困りごとを見つけ、住民ができることを話し合うグループ（協議体）活動を行っています。

羽島市には、5つの協議体があります。毎月1回集まり、地域の情報を共有しながら、「地域がこんなふうになるといいな」「地域にこんなものがあるといいな」といったことを話し合っています。

そして、その話し合いから少しずつ新しい活動が生まれています。

● 竹鼻ほっとサロン ●



ふれあいの輪を広げるために、定期的に誰もが集まれる場をつくりたい



日 時 毎月第1火曜日10:00～11:30（出入自由）
会 場 ぐるっと羽島（竹鼻町）

● みんなでラジオ体操 ●



つながりづくりのために、ラジオ体操をやりたい



日 時 毎月10日の6:30～
会 場 浅平公園（福寿町）

おたっしゃ教室

羽島市地域包括支援センター（包括）では65歳以上の方の介護予防を目的に、各コミュニティセンターで年二回開催しています。

今年度は、一回目に理学療法士と包括職員による介護予防体操、二回目に音楽健康指導士による音楽体操を行っています。

参加者からは、「体を動かす機会が少ないので参加できて良かった」「参加することが楽しみになっている」「家でも体操をやっていきたい」などの声を聞きます。

頭と体を動かせる体操を行い、いつも自然と会場全体が笑顔であふれています。

（関連記事6ページ）



介護サービス相談員 現任研修会・連絡会

羽島市社会福祉協議会では、介護サービス相談員を定期的に高齢者福祉施設に派遣しています。相談員は、より良い施設サービスの提供につなげるため入所者等の話を聞き、施設職員や関係機関へ橋渡しする役割を担っています。こうした相談員のスキルアップを目的とした研修会を行っています。

今年度の研修会では、「こんな時、相談員としてどう対応する?」をテーマに事例を通して意見交換を行いました。様々な考え方があることを知り、今後の活動に活かせる研修になりました。



お宝

羽島市で見つけた地域のお宝

地域には、自然発生的な人と人とのつながりや支え合いが存在しています。羽島市社会福祉協議会では、これを**「地域のお宝」**と呼んでいます。このお宝が持つ意味を考え、今のつながりを維持することの大切さを意識することで、地域の支え合いに位置づけることができます。

下中町で発見！！　～やさしい散歩時間～



今年の春頃から、足腰を丈夫に保つため、往復3kmほどの散歩を時々している90代の方がいます。

ひとりよりも誰かと一緒に歩くほうが楽しく、安心できるため、いつも近所の散歩仲間を誘って散歩に行きます。おしゃべりをしながら歩き、途中で立ち止まって休憩しながら進みます。そして、喫茶店でお茶を飲んで帰ります。

以前は、家のまわりに住んでいる方と道で会うと話をしていましたが、近頃は見かけることが少なくなり、近所の方と話す機会がなくなっていきました。お二人はもともと顔見知りではありましたが、よく会って話すようになったのは、一緒に散歩に行くようになってからだそうです。

「外に出て誰かと話すことで気分転換になる」「声をかけてもらえる方がいるから、安心して暮らせる」とおひとり暮らしのお散歩仲間はお話されます。

暑い日が続き、しばらく喫茶店まで散歩に行けていないそうです。「また行こうね」「いいよ」と約束をされていました。

神社の日陰でお話を伺いました。取材を終えた後、畑まで散歩に行くことになりました。「いつものように行こうかね」と 言って歩くお二人。

歩行器を使って歩く方と、その歩行器に手を添えて歩く方の姿を見て、温かさを感じ、微笑ましい気持ちになりました。



生活支援
コーディネーター

脳トレ

共同募金まちがいさがし

間違いは10個あります

八十周年
ありがとう。これからも一緒に。





※答えは6ページにあります

福祉協力校活動紹介

育てることで広がる学び

羽島市立中央中学校

中央中学校の特別支援学級は、「できることを増やす」ことと、「自分の力で生きるための力をつける」ことの二つを柱として活動しています。

今回はその中でも「作物を育てる」「洗って量って値段をつける」「お客様に買ってもらうために必要なこと」を視点とした学習活動を紹介します。

育てた作物を言葉で表現する

中央中学校の特別支援学級では、生活単元学習の中で栽培している畑の作物の成長を、国語の授業の一環として「より相手に伝わるように言葉を選んで書く」という学習を進めてきました。色や数に着目して、今後の収穫に期待できることが伝わる文章、天気によって、作物の新鮮さ、瑞々しさがより際立つ文章、作物を育てることによって、何気ないテレビ番組の情報に興味をもち、知り得た情報を周りにも伝えようとする文章など、観察をすればするほど、「この感じをうまく表現したい」「もっと伝えたい」という意欲が湧き出てきました。

ただ水をあげて育てるだけではなく、お世話した分だけ成長する作物への喜びを素直に文字で表現する。一つの学習がどんどん広がっていくことを実感できる、大きなきっかけとなりました。

7月3日
今日のきゅうりは収穫できるやつはなかったけどきゅうりぽくなったやつが5本ぐらいはあった。ドデスカで何らかのストレスで曲がるきゅうりがあるとわかった。




▲きゅうりの観察から学ぶ

スイカの大きさが市販で売っているくらいの大きさになってきました。昨日丁度雨が降っていたので水滴が瑞々しさを出して、より美味しそうなスイカに成長してくれそうです。



▲スイカの観察から学ぶ

きれいに包装して値段をつける

野菜を買っていただくためには①「お客様が笑顔になるような値段をつけること」②「丁寧に洗い、美しく包装すること」が大事だと学習しました。近くのスーパーや薬局で値段の相場や袋詰めの仕方を勉強することで、お客様に喜んで買ってもらえるようになりました。トマトの袋に黒い紙を敷くことで、トマトの赤色がより鮮やかになるということも学びました。買われた方からは、「お店のよりもとっても甘い」「次の販売はいつ？また買いたい」などという声をたくさんいただきました。一生懸命育てたので、生徒たちはとても満足気でした。



▲値段決めと袋詰め

お客様と会話しながら販売する

作物がより美しく見えるように陳列して、職員室で販売をしました。事前学習で一度食べておいた感想やセールスポイントなどをiPadに書き込み、それを見ながらお客様に伝えたり、「おススメは何？」「どんなことが大変だったの？」などの質問に答えたりしました。お金を預かるときやお釣りを返すときなども、無言でではなく「○○円お預かりします」「△△円のお釣りです。ありがとうございました」などの言葉遣いも大切にしました。

作物を育てることでたくさんの学習が深まりました。



▲会話しながら販売

フレイル予防で健康寿命を伸ばそう！

私たちは、色々な人と色々な形のつながりを持って生きています。そういった社会とのつながりが豊かな方が、将来長く健康でいられ、認知症にもなりにくいことが知られています。

外出頻度、社会交流、社会参加の目安

閉じこもりを防ぐために	孤立しないために	健康効果を出すために
1日1回以上	週1回以上	月1回以上
外出しよう	友人・知人などと交流しよう	楽しさ・やりがいのある活動に参加しよう







羽島市の介護予防教室「おたっしゃ教室」にもぜひご参加ください！予約不要です。

＜直近の開催日＞ 13時30分～15時00分

足近コミュニティセンター:12/7(月)、12/21(月)

江吉良コミュニティセンター:1/13(水)、1/27(水)





【まちがいさがしの答え】

①左はじ中央にいる猫　②左上猫のしっぽの長さ　③壁の棚の形　④女の子の髪型
⑤女の子が抱っこしている猫のしっぽ　⑥赤ちゃんがもっているおもちゃ　⑦キャットタワーの高さ
⑧右前大きな猫のひげ　⑨テーブルの上のカップの数　⑩右上の猫の模様



児童センターだより



クリスマスコンサート

♬保育園幼稚園児親子さん&小学生以上対象♬

【日　時】12月5日（土）10:30～11:30
【場　所】児童センター　アリーナ
【内　容】「アンサンブルさくら」による
　　クリスマスコンサート
【対象&定員】保育園・幼稚園児親子　20組程度
　　小・中・高校生　10名程度
【参加費】無料
【予　約】11月17日（火）～
【予約方法】
来館・電話・LINEにてご予約下さい。
先着順で、定員になり次第締め切ります。詳しくはホームページ・館内ポスター等をご覧ください。

あそびケーション

【日　時】11 月 8 日（日）10:30～11:30
【場　所】児童センター　会議室
【内　容】クリスマスオーナメント
【対　象】小・中・高校生 10名
【参加費】無料
【予　約】10月24日（土）～電話・来館

おもちゃ病院

【日　時】①11月18日（水）10:00～12:00
　　②12月16日（水）10:00～12:00
【場　所】児童センター　会議室
【内　容】おもちゃの修理を無料（部品代実費負担の場合あり）で行っています。予約不要です。

お申し込み・お問い合わせは

羽島市児童センター（羽島市福祉ふれあい会館4階）
TEL 391-1226　FAX 391-1622
開館時間　9：30～12：00
　　13：00～17：00
休 館 日　毎週月曜日、第1・3日曜日、祝日、年末年始
ホームページ

はっぴーサロンコーナー

11月・12月の行事予定



★健康チェック（身長体重測定）
11月4日（水）
12月1日（火）

★ママくらふと
～森の妖精のクリスマスライトハウス～
11月5日（木）・6日（金）
～サンタと天使のオーナメント～
12月3日（木）・4日（金）

★はっぴー子育てタイム
～絵本の読み聞かせ～　11月20日（金）

★かりんとうさんとあそびまSHOW
～1歳以上の親子向けヨガ～
11月26日（木）
～読み聞かせ等～　12月24日（木）

★お誕生日手形ブーケ
（11月生まれ）11月27日（金）
（12月生まれ）12月18日（金）



★はっぴーサロンクリスマス会
12月11日（金）

★和!いいね
～お正月飾り作り～
12月15日（火）・17日（木）

※時間は全て10:30～11:30。
※行事は全て予約制で、定員になり次第締め切ります（先着順）。
※予約日・定員等についてはホームページをご覧ください。
※将来、子育て支援活動に携わりたい方も見学（体験）していただけます。お気軽にお問い合わせください。

任意後見講談&講座

自分で選ぶ、その日のために ～梅子さんと任意後見の話～

講談師であり司法書士でもある講師が、
任意後見制度について楽しく、
わかりやすくお話します。

日 時 11月28日（土）14：00～15:30

会 場 羽島市福祉ふれあい会館2階
地域ふれあいスペース

講 師 葵家（あおいや）ひとと
（司法書士　青木文子氏）

定 員 50名（申込順）

参加費 無料（要事前申込）

申込締切 11月20日（木）

申込方法 窓口・電話・
2次元コード→

お申し込み・お問い合わせ先
羽島市成年後見支援センター
☎374-0003

ふれあい インフォメーション

「福祉関係当事者団体助成金」助成希望団体の募集

福祉関係の当事者団体が、令和9年度にその会員を主な対象として行う、研修会や交流会などの経費の一部を助成します。

対 象 羽島市内に活動拠点のある障がい者等の当事者団体

助成額 10万円（上限）

申込方法 本会まで申請書をご提出ください。

申込締切 12月10日（木）

備 考 申請書は、本会窓口及びホームページにて配布しています。

◎助成対象となる団体の要件や対象事業などについては、本会までお問い合わせいただくか、ホームページでご確認ください。



ありがとう！あったかハート

◆社協会費へのご協力

【法人・事業所・団体会費】

㈱ニホンサンミ、㈲前澤葬儀社、福寿工業㈱、㈱岩田鉄筋工業、近藤運送㈲、㈲西沢機械設備、㈱トーカイ、㈲橋本淳総合建築、岩田健毛織㈱、渡辺水工㈱、㈱美濃商会、㈲エヌユーケー、㈱中日本住宅サービス、トバナ産業㈱羽島営業所、信輪会ことほぎ苑、ジョイフル羽島

（順不同・敬称略、8月1日～9月30日現在）



発達支援センター

発達支援センターには「相談室もも」と「発達教室もも」があります。お子さんが健やかに発達していくことを願い、外来相談・発達指導・家族支援を行っています。

「ことばの心配」「運動発達の心配」「気になる行動」「あそびの心配」など、お子さんの発達についての相談をお受けしています。

相談日時 月曜日から金曜日
9時～15時まで（祝日・年末年始を除く）
※電話でご予約ください。
☎392−6125

相 談 料 無料

相談場所 羽島市発達支援センター
羽島市福寿町浅平3丁目25番地
（羽島市福祉ふれあい会館3階）

